

憲法と民主主義を守る大結集を

山口 二郎 法政大学教授

日本会議の正体

俵 義文 子どもと教科書全国ネット21事務局長

きちんとした受け皿で

国民生活立て直す政策共有

市民と野党の協力の動きをいかに強めて、次の総選挙につなぐのか。7月30日に開催した秋の大運動全都活動者会議での、山口二郎法政大学教授による講演の一部を紹介しします。(文章・見出しともに責任は編集部)



希望を見出そうと語る山口さん

政治のシナリオには2つのイメージがあります。横浜市長選挙みたいなのが自民党政治の延命を許すイメージです。つまり地元の連合が権力に吸い寄せられて、現職の市長を推す。民進党が主体性を失って、自主投票の形になる。自民・公明プラス民進・連合の一部みたいな形で権力を支える構図になっていくシナリオがあります。

これに対して私にとつて望ましいのは、新潟や仙台の市長選挙のようなイメージです。

つまり、野党、市民、労働組合がきちんとした受け皿をつくって、自民党と対決していく。そして勝つというシナリオです。これは結局、民進党がどこまで本気になって野党に協力を進めるかということにかかっています。他の野党は力を合わせて政治を変えていくという備えはもうできています。ですから横浜のパターンなのか仙台や新潟のパターンなのか、こういう課題を見据えて民進党や連合に誤りない判断をしてもらいたい。



5・3 憲法集会に参加した野党の代表

政策はまず 脱原発へ

次の政権交代で出来ることには限度があります。今の安倍政権の政策を何でもかんでも180度転換するわけにはいかない。むしろ課題を絞って、はっきりと政策を転換するという構えが必要になります。自民党が絶対にまねできないことをいくつか打ち出していくことが必要です。

もう一つは社会保障、福祉国家の再構築です。医療・介護分野の立て直し、あるいは学校現場の環境の整備、こうしたテーマでしっかりと展開を打ち出していく。そして個人の尊厳を軸とした社会保障や教育の政策を打ち出していく。そのなかで当然労働関係のルールの見直しも必要になってきます。経団連が従来進めてきた政策をはっきりと否定していくことです。

安倍政権が破壊した日本の憲法・民主主義、そして国民生活を立て直すために、5年後の日本を見据えて政策を共有していくことは十分できるはず。その点に関していえば、安倍政治はおかしいと思っている穏健な保守層から中間的なりべらる、革新勢力を大結集するという絵を描かなければいけない。

生活を立て直すために、5年後の日本を見据えて政策を共有していくことは十分できるはず。その点に関していえば、安倍政治はおかしいと思っている穏健な保守層から中間的なりべらる、革新勢力を大結集するという絵を描かなければいけない。

その筆頭が原発問題です。原発こそ既得権の塊です。原発にこだわったために東芝が破たんしました。こういう現実を踏まえて脱原発の方向を明らかにしていく。さらに再生可能エネルギーを中心とした新しいエネルギー源と地域再生を結びつける発想が必要。安全保障に関しては、まず安保法制を撤回させる。アジアの国々と話し合いによって平和をつくる。これが必要なことです。

もう一つは個人の尊重、多様性を確保する。こういったところで次の政権の政策を打ち立てていく。そうするとはっきりした構図ができます。

第3次安倍再改造内閣は日本会議と連携する日本会議国会議員懇談会の大員16人を擁する極右内閣でした。日本会議は安倍内閣と連携してどのような活動をしているのか。7月23日開催の多摩西ブロック常任以上学習会での俵義文さん(子どもと教科書全国ネット21事務局長)の講演の一部を紹介しします。(文章・見出しとも責任は編集部)

「美しい日本の憲法をつくる国民の会」(以下国民の会)を立ち上げました。これは日本会議が丸抱えで作った組織です。国民の会がまず始めたのが憲法改正に賛同する賛同者を集める1000万署名運動です。この署名用紙にはまず代表者を書き、住所と電話番号とファックス、さらにメールアドレスを書きます。署名す

ると、野党、市民、労働組合がきちんとした受け皿をつくって、自民党と対決していく。そして勝つというシナリオです。これは結局、民進党がどこまで本気になって野党に協力を進めるかということにかかっています。他の野党は力を合わせて政治を変えていくという備えはもうできています。ですから横浜のパターンなのか仙台や新潟のパターンなのか、こういう課題を見据えて民進党や連合に誤りない判断をしてもらいたい。

地方議連が日の丸掲揚強制

日本会議は全国に支部が250余りできています。東京には19支部があります。支部

つくり日本会議が力を入れるようになったのは2006年ころからです。これは九条の会に対抗するためでした。日本会議はこのままだけは自分たちが目指す憲法改正がで

る掲揚台を、ない学校につくるという予算が通ります。その結果すべての学校に掲揚台がつくれ、掲揚台ができたのだから国旗を掲げると議会で要求され、今、中野区は毎日掲げる状況になっています。

とつて、「美しい日本の憲法をつくる国民の会」(以下国民の会)を立ち上げました。これは日本会議が丸抱えで作った組織です。国民の会がまず始めたのが憲法改正に賛同する賛同者を集める1000万署名運動です。この署名用紙にはまず代表者を書き、住所と電話番号とファックス、さらにメールアドレスを書きます。署名す

ています。名前を書いた100万の人たちが国民投票と

なつた時にあと二人ずつ賛成票を組織する。1000万署名は今年の5月3日に開催した「公開憲法フォーラム」で922万を超えたと日本会議は発表しています。

日本会議は全国に支部が250余りできています。東京には19支部があります。支部

つくり日本会議が力を入れるようになったのは2006年ころからです。これは九条の会に対抗するためでした。日本会議はこのままだけは自分たちが目指す憲法改正がで

る掲揚台を、ない学校につくるという予算が通ります。その結果すべての学校に掲揚台がつくれ、掲揚台ができたのだから国旗を掲げると議会で要求され、今、中野区は毎日掲げる状況になっています。

しかし日本会議議連はまさに日常活動をしています。たえず役員会を開催し、勉強会を開催する。さらにプロジェクトチームをつくらせています。今は皇室問題と憲法改正の二つのプロジェクトチームが中心です。そして日本会議とたえず定期協議をしています。こうして日本会議の政策・要求を政治の場で取り上げていく活動をしています。

日本会議と連携する国会議員の組織が日本会議国会議員懇談会(日本会議議連)です。日本会議は日本を守る会と日本を守る国民会議が合体し、1997年の5月30日に発足します。その一日前に日本会議議連が発足します。

国会議員が集まる議員連盟には右翼的な議員連盟もありますが、大部分は日常的な活動はほとんどしていません。

5年前、日本会議の中野支部が区立の小中学校で毎日国旗を掲げろという請願を区議会に出し可決されました。習年、小中学校で国旗を掲げ

日本会議と連携する国会議員の組織が日本会議国会議員懇談会(日本会議議連)です。日本会議は日本を守る会と日本を守る国民会議が合体し、1997年の5月30日に発足します。その一日前に日本会議議連が発足します。

国会議員が集まる議員連盟には右翼的な議員連盟もありますが、大部分は日常的な活動はほとんどしていません。

5年前、日本会議の中野支部が区立の小中学校で毎日国旗を掲げろという請願を区議会に出し可決されました。習年、小中学校で国旗を掲げ

一つは個人の尊重、多様性を確保する。こういったところで次の政権の政策を打ち立てていく。そうするとはっきりした構図ができます。

安倍政権下で改憲を

賛同署名は1000万目前

そしてその基礎になるのが1000万人。国民投票でその3000万人の票を獲得することを考えました。



「美しい日本の憲法をつくる国民の会」(日本会議のフロント組織)が発行した改憲賛同署名リーフを掲げる俵さん

2007年に日本会議地方議員連盟ができます。地方議員連盟に参加する議員は約1800人です。

道徳の教科 化も実現

002年に小中学校の生徒のためにつくった「心のノート」という道徳の副読本があります。他にも国旗国歌法の制定、中学校教科書の「慰安婦」記述削除、教育基本法改正、選択的夫婦別姓法案阻止などがあり、最近では道徳の教科化を実現しています。